

Doc 7122- P1

157

備考

- 一 本實施計畫綱領ハ情報宣傳ニ關スル基本計畫綱領B二八〇(八)  
ニ基キ各廳計畫ニ必要ナル綱領ニ付規定ス
- 二 「情報宣傳機關ノ組織及其ノ所掌分擔」ハ「總動員機關ノ組織」  
ニ於テ制定迄暫定的ニ之ヲ定ム
- 三 本實施計畫綱領ニ於テ「各廳」ト稱スルハ「各省、朝鮮總督府、  
臺灣總督府、樺太廳及南洋廳」ヲ云フ

情報宣傳ニ關スル實施計畫綱領(案)	
舊文書	H八七五一(四) H八七五二(三)
參照文書	B二六〇(八)號、B二七〇(八)號 H八六五一(二)號、H九一五二(二)號 H九一五二(一)ノ(二)
資計	H八七六〇號
小番號第	八號
昭和十一年五月二十日	
資源局企畫部	

Doc. 7122 - P2

情報宣傳ニ關スル實施計畫綱領

目次

第一章 總則

第二章 總動員ニ關スル情報宣傳機關ノ組織及其ノ所掌

第一節 中央情報宣傳機關ノ組織及其ノ所掌

第一項 最高機關

第二項 情報局

第三項 各廳情報局

第二節 地方情報宣傳機關ノ組織及其ノ所掌

第一項 國內機關

第二項 國外機關

第三章 諸團體言論機關出版物興業物其ノ他ノ統制利用

第一節 諸團體ノ統制利用方針

第一項 內國

第二項 外國

Doc 7122-P<sub>3</sub>

第二節 言論機關出版物與業務其ノ他ノ統制利用方針

第一項 內 關

第二項 外 國

第四章 情報宣傳要領

第一節 情 報

第二節 宣 傳

第一項 通 則

第二項 對內宣傳

第三項 對外宣傳

(一) 對中立國宣傳

(二) 對敵國宣傳

五章 平時ヨリ準備スベキ要項及平戰時ノ轉換要領

第一節 平時ヨリ準備スベキ要項

第二節 平戰時ノ轉換要領

情報宣傳ニ關スル實施計畫綱領

第一章 總則

一 本計畫ハ主トシテ開戰前及戰爭初期ニ於テ總動員ニ必要ナル情報

宣傳（以下情報宣傳ト略稱ス）ニ關シ作製スルモノトス

二 情報宣傳關係機關ヲ渾然一体トナシ徒ニ其ノ所掌ニ捉ハシムルコト

ナク綜合效果ヲ期スルヲ本旨トス

三 總動員ニ必要ナル情報宣傳ハ軍事外交上ノ情報宣傳ト不可分ノモノ

ナルヲ以テ本計畫並ニ之ガ實施ニ當リ之ト互ニ緊密ナル聯繫利用ヲ圖

リ且民間各種情報宣傳機關ニ對シテモ密接ナル聯絡ト之ガ利用ヲ圖ル

モノトス

四 情報宣傳ハ言論機關出版物興業物通信其ノ他ノ檢閲取締、敵國ノ情

報宣傳ニ對スル防衛等ノ警備要務ノ適否ニ依リ之ガ實效ヲ消長スルト

共ニ警備ト相互助成ニヨリ本目的ヲ達成シ得ベキヲ以テ之ト協調相互

助成ニ對シ特ニ遺漏ナカラシム

第二章 總動員ニ必要ナル情報宣傳機關ノ組織及其ノ所掌

第一節 中央情報宣傳機關ノ組織及其ノ所掌

第一項 最高機關

宣傳根本方針又ハ特ニ重要ナル同方針及情報宣傳ニ關スル統制事項中特ニ重要ナルモノハ閣議ニ於テ之ヲ決定スルモ前記以外ノ宣傳方針及情報宣傳ニ關スル統制並ニ緊急ヲ要スルモノハ內閣總理大臣之ヲ決定ス

第二項 情報局

一 外交緊張期成ルベク速ナル時期ニ於テ情報局ヲ設置ス

二 情報局ノ所掌左ノ如シ

(一) 内外諸情報ノ蒐集査覈及必要ナル報道

(二) 總動員ニ關スル内外情勢判斷

(三) 情報宣傳實施ニ際シ必要ナル事項ノ統轄事務

宣傳方針又ハ同要領ノ策定

各情報宣傳機關ノ統制指導

其ノ他必要ナル統轄事務

情報及宣傳ノ實施

各應擔任事項中必要ニ應ジ概ネ左記事項ニ關シ情報宣傳ノ實施（又

ハ分掌）ニ任ズ

イ 情報

1 出版物通信等ノ査閲ニヨル情報蒐集

2 海外ニ於ケル特殊地ニ對スル特設情報機關ノ設置竝ニ情報實

施

3 情報ノ基ニ對シテ整備

4 其ノ他必要ナル情報實施

ロ 宣傳

1 内外新聞社通信社ノ指導

2 諸団体ノ統制利用竝ニ之ニ對スル宣傳

3 放送其ノ他ニヨル報道

4 映畫、パンフレット、ポスター等ノ作製配布

5 宣傳ノ基礎資料整備



6 其ノ他必要ナル宣傳實施  
 通信其ノ他ノ機關又ハ取締ニ關スル事項ノ統轄事務  
 4 郵便電信電話其ノ他ノ通信新聞雜誌其ノ他ノ出版物映畫演劇繪  
 畫京ニ及ニ及講演等ノ檢閱又ハ取締ニ關スル事項ノ統轄ノ事務  
 口 反諜報防壓ノ統轄事務  
 ハ 其ノ他必要ナル統轄事務  
 第二項 各應情報局  
 各應ニ各應情報局（又ハ情報部）ヲ設ク  
 各應情報局ノ所掌  
 主トシテ各應所掌事項ニ關シ情報宣傳ニ任ジ概ネ其ノ所管ニ從ヒ情報  
 宣傳上利用スベキ機關其ノ他ノ指導啓發ニ任ズ  
 各應情報局ハ情報局ト特ニ聯絡ヲ密ニシ知得セル情報ハ速ニ之ヲ報  
 告シ亦緊急ヲ要スルモノハ成ルベク地方情報機關ヨリ直接情報局ニモ  
 報告セシムルモノトス

二

一

(二) (一)

(三)

(二)

(一)

地方情報宣傳機關

第一項 國內機關

第二節

地方情報宣傳機關ノ組織及其ノ所掌

各廳ハ平時ノ地方機關ヲ考慮シ概ネ府縣及之ニ準ズル地域毎ニ地方情報宣傳機關ヲ設ク

地方情報宣傳機關ノ所掌概ネ左ノ如シ

擔任地域ニ於ケル情報ノ蒐集報告及通報

擔任地域ニ於ケル宣傳

擔任地域ニ於ケル所管ノ情報宣傳上利用シ得ベキ機關其ノ他ノ

指導啓發

各廳ハ通信ノ速達ノ爲必要ニ應ジ某地方ニ對スル通信ノ統制ヲ行

ヲモノトス

地方情報委員會

必要ニ應ジ各地域ニ地方情報委員會ヲ設ク

地方情報委員會ハ各廳地方情報宣傳機關ノ代表者及民間委員(必



要ニ應ジテ組織ス

(三) 地方情報委員會ノ所掌概ニ左ノ如シ

イ 擔當地域ニ於ケル宣傳ノ施要領ノ策定

ロ 各處地方情報宣傳機關ノ連絡統制

ハ 擔當地域ニ於ケル民間情報宣傳機關諸團體言論機關

出版物興業物等ノ利用ニ關スル統制事務

(備考) 地方情報委員會等ノ他ノ委員會等、合併ヤシムル

コトヲ得

第二項 國外機關

地方情報宣傳機關

(三) 各處ハ其ノ擔任ニ從テ所掌ノ宣傳ハ之ニ準ズル地方情報宣傳機關又ハ通信機關

2 點ニ地方情報宣傳機關ヲ定ム

(土) 地方情報宣傳機關ノ所掌

第一項一ノ(二)國內地方情報宣傳機關ノ所掌ニ準ズ

(二) 各處ハ必要ニ應ジ適當ナル地域毎ニ地方情報宣傳機關又ハ通信機關

二

地方情報委員會  
關ノ統制或ハ管理機關ヲ設クルコトヲ得

三

國外機關配置要領  
必要ニ應ジ第一項ニ準ジ國又某地域毎ニ地方情報委員會ヲ設ク

各廳ハ其ノ平時情報宣傳機關ヲ基礎トシ各々其ノ所掌達成ノ主眼  
シ左記諸項ヲ考慮ノ上各其ノ所掌ニ對シ對照タル國ノ範圍ヲ其ノ  
輕重ヲ定メ次デ具體的配置ヲ計畫スルモトス

我國ニ重大ナル利害關係ヲ有スル米國、蘇國、英國、支那ニ對  
シ各種情報宣傳機關ノ充實ヲ圖ル

前項諸國ニ對スル情報宣傳ヲ適切ニ實施スル爲隣接國又ハ植民  
地タルニ對シ、力ヲ付テ、バルツク諸國等ニ各種情報宣傳機關

ノ充實ヲ圖ル

國際政局上ヨリ見テ重要ナル地位ヲ占ムル佛國、伊國、獨逸國ニ  
對シ各種情報宣傳ヲ充實ス

通商貿易產業及運輸通信上我國及敵國（想定敵國）ト密接ナル

關係ヲ有スル諸國特ニ我國及敵國（想定敵國）ニ對シテ資源若ハ重要市場ヲ供給スル地位ニアル米、英、蘇、支、滿、英印、馬來聯邦、海峽植民地、佛印、シヤム、蘭印其ノ他南洋諸島、ペルシヤ、イラク、埃、東部アフリカ、南亞聯邦、暹、加、墨、亞、智、ブラジル、ベネジエラ、エクアドル、ウルグアイ、佛、獨、伊、白、和、瑞、ルーマニア等ニ對スル産業、交通、貿易情報宣傳機關ノ充實ヲ圖ル

亦 我國及敵國（想定敵國）ニ對シテ政金融上關係大ナル英、米、佛、伊、獨、蘇、支、和、白、伯、亞及其ノ植民地等ニ對シテ政金融情報宣傳機關ノ充實ヲ圖ル  
一地域ノ各地方情報宣傳機關ハ連絡統制ヲ至便ナラシムル爲成ベク同一地點ニ設置スルモノトス

### 第三章 諸團體言論機關出版物其ノ他ノ統制利用方針

#### 第一節 諸團體ノ統制利用方針

3	2	1	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
第 一 項 目	各 國 體 / 主 義 方 針 / 調 査 シ 統 系 左 記 國 體 ニ 付 情 報 宣 傳 上 有 利 ナ ル 如	適 當 ナ ル 國 體 / 糾 合 シ 團 リ 新 國 體 又 ハ 有 力 ナ ル 組 織 ヲ 構 成 セ シ ム	政 治 關 係 國 體	社 會 / 改 良 / 上 / 興 蒙 又 ハ 救 濟 等 ニ 對 シ 社 會 運 動 又 ハ 社 會 運 動	二 關 係 ス ル 諸 國 體	教 化 國 體 修 養 國 體 / 宗 教 國 體 及 之 ニ 關 ス ル 諸 國 體	勞 働 國 體 ( 海 員 關 係 國 體 ヲ 含 ム )	青 年 ( 男 女 ) / 關 係 國 體	實 業 關 係 國 體	前 記 / 諸 國 體 構 成 ニ 當 リ テ ハ 左 記 ヲ 考 慮 ス ル 事 ノ ト ス	情 報 宣 傳 效 果 發 揚 上 最 有 效 至 便 ナ ル コ ト	情 報 宣 傳 實 施 上 至 便 ナ ル コ ト	當 局 / 情 報 宣 傳 ニ 對 ス ル 反 對 行 爲 防 壓 上 至 便 ナ ル コ ト	敵 / 情 報 宣 傳 防 止 上 至 便 ナ ル コ ト																																																																																					

- 三 團體ノ特徵ヲ考慮スルコト
- 二 前記ノ團體構成ニ當リテハ自發的ニ設立スル如ク指導スルモ情況ニヨリ強制設立セシム
- 一 既成團體ノ育成指導ヲ圖ルト共ニ適當ナル團體ノ創設指導ヲ圖ル
- 四 各團體ノ特色ヲ極力利用シ最利用シ易キ團體ハ要スレバ政府ノ代辯者タラシム
- 五 警備機關ト緊密ナル聯繫ヲ保持シ不健全團體ノ指導ニ依リ彈壓ヲ圖ル
- 六 一ニヨリ結成シタル諸團體ヲシテ各中央機關ヲ設置セシムルト共ニ成ルベク地方情報宣傳機關ノ設置要領ニ準據シ各其ノ支部ヲ設ケシメ
- 七 地方情報宣傳機關ヲシテ之ニ對シ指導ニ當ラシム
- 八 外國ノ親善ヲ目的トスル諸團體ニ對シテハ宣傳上有利ナル如ク極力育成利用ヲ圖ル
- 九 各廳所管ニ從ヒ前諸項ノ達成ニ努メ要スレバ擔當官廳ヲ指定ス

第二項 外國

各國在留邦人團ノ育成指導ヲ圖ル

外國ト親善ヲ目的トスル諸團體ニ對シテハ第一項八ニ準ズ

第一項ノ內國ニ於ケル諸團體ニ對スル統制利用方針ニ則リ在外諸團

體ヲ指導發ス但シ外務省ハ陸海軍出先官意ト協調ノ上之ガ主導ニ任

スルモノトス

第一節 言論機關出版物與業物其ノ他ノ統制利用方針

第一項 內國

成ルベク左記ノ如キ協會等ヲ構成セシメ既成ノモノト併セ其ノ育成

指導ヲ圖ル

(一) 同盟通信社

指導育成ヲ圖ルト共ニ重要事項ニ關シテハ政府ノ代辯者タラシム

(二) 放送協會

指導育成ヲ圖ルト共ニ重要ニシマス其ノ他ニ關シテハ政府ノ代辯者

タラシム



- | 1   | 2      | 3                                 | 4   | 5        | 6   | 7   | 8      | 9                       | 10  | 11     | 12                                    | 13  | 14     | 15                              | 16                            | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 64 | 65 | 66 | 67 | 68 | 69 | 70 | 71 | 72 | 73 | 74 | 75 | 76 | 77 | 78 | 79 | 80 | 81 | 82 | 83 | 84 | 85 | 86 | 87 | 88 | 89 | 90 | 91 | 92 | 93 | 94 | 95 | 96 | 97 | 98 | 99 | 100 |
|-----|--------|-----------------------------------|-----|----------|---|-----|--------|-------------------------|-----|--------|---------------------------------------|-----|--------|---------------------------------|-------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| (三) | 全國映畫協會 | 全國ノ映畫關係者（映畫出品ノ關係者ヲ含ム）ヲ以テ本協會ヲ設立セシム | (四) | 全國出版業者協會 | 全國ノ新聞雜誌小冊子、ホムレット、其ノ他著述關係者經營業者ヲ綜合シテ本協會ヲ設立セシム | (五) | 全國演劇協會 | 全國ノ演劇及演藝關係者ヲ以テ本協會ヲ設立セシム | (六) | 全國音樂協會 | 全國ノ音樂家、作曲家、蓄音器關係者其ノ他音樂關係者ヲ以テ本協會ヲ設立セシム | (七) | 全國美術協會 | 全國ノ繪畫、彫刻、書道其ノ他美術關係員ヲ以テ本協會ヲ設立セシム | 前記諸協會等ノ設立指導及之ニ對スル各應ノ措置ニ關シテハ第一 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |

節ニ準ズ

三 本邦在留外國新聞記者通信員ニ對シ指導ヲ圖リ主トシテ外務省之ヲ擔當ス

第二項 外國

一 某地方ニ於ケル邦系新聞通信社（本邦内新聞通信社ノ支部ヲ含ム）

シテ同盟通信團體ヲ設ケシム

二 前項ノ内國ニ於ケル諸協會（團體）ニ對スル統制利用ノ方針ニ則リ

在外言論機關出版物興業物其ノ他ヲ指導啓發ス但シ外務省ハ陸海軍出先官憲ト協調ノ上之ガ主導ニ任ズルモトス

第四章 情報宣傳要領

第一節 情報

一 情報ハ迅速正確ヲ要訣トシ情報事項ニヨリ隱密ヲ要ス特ニ緊急ヲ要スルモノニ對スル報告通報ニ對シ各廳ハ剴切ナル計畫ヲ樹立スルモノトス

- 一 情報ハ主トシテ各廳ノ擔任ニ從ヒ之ヲ計畫實施スト雖間接的情報ニ  
モリ判斷シ得ルコト多キヲ以テ偵知事項ハ細大トナク報告通報スルモ  
トス
- 二 各廳ハ通信取締機關ト聯絡シ内外ノ通信ニ對シ概ネ左記ノ方法ニヨ  
リ情報ヲ蒐集スルモノトス
- （一）暗號解讀  
イ 敵國及中立國ノ諜報機關ノ間ニ使用スル各種暗號電報ノ解讀  
ロ 本邦所在ノ敵國又ハ中立國ノ諜報機關及國內不穩分子ト在外諸  
機關トノ間ニ使用スル各種暗號電報、書翰又ハ出版物小包等ニヨ  
ル暗號通信ノ解讀
- （二）敵國中立國ノ諜報勤務ニ利用スル無線電信傍受  
（三）特種イシ其ノ他科學的手段ヲ應用セル祕密通信ノ解讀  
（四）封筒封印等ノ隱密開封若ハ封内透視
- 四 敵國及中立國ノ新聞雜誌其ノ他出版物ニヨリ貴重ナル情報ヲ得ルコ  
トアリ之ガ取得査閱ニ對シ計畫スルモノトス

- 五 情報蒐集對シ適時適切ナル指導ヲ與フルモノトス之ガ指令ニ當リ  
最隱密ヲ要スルモノニ對シテハ之ガ計畫準備ヲ行フモノトス
- 六 重要ナル情報ハ其ノ系統ニ從ヒ速ニ上級機關ニ報告スルト共ニ同一  
系統内所要ニ應ジ系統外ノ情報機關ニ通報シ特ニ重要ナルモノハ中央  
機關ニ直接報告スルモノトス
- 重要ナルザル情報ノ報告（通報）ハ某時期毎ニ一括報告ス
- 七 我情報蒐集竝ニ通信連絡ニ對スル敵ノ防衛手段ヲ考慮シ之ニ對スル  
對應策ヲ計畫スルト共ニ其ノ活動狀況ニ注意シ適切ナル對策ヲ講ズル  
モノトス
- 八 外國特ニ敵國ノ我國ニ對スル情報宣傳組織及活動ノ偵知ニ努ム
- 九 敵ノ暗號解讀祕密通信探知ヲ考慮シ時々暗號書、通信法等ヲ變更ス  
ルモノトス
- 十 情報ニ關シ調査スベキ主要事項左ノ如シ（内國ニ於テハ主トシテ△  
印附與事項ニツキ調査スルモノトス）

Doc 7122-P18

- 五 情報蒐集ニ對シ適時適切ナル指導ヲ與フルモノトス之ガ指令ニ當リ最隱密ヲ要スルモノニ對シテハ之ガ計畫準備ヲ行フモノトス
- 六 重要ナル情報ハ其ノ系統ニ從ヒ速ニ上級機關ニ報告スルト共ニ同一系統内所要ニ應ジ系統外ノ情報機關ニ通報シ特ニ重要ナルモノハ中央機關ニ直接報告スルモノトス
- 重要ナルザル情報ノ報告（通報）ハ某時期毎ニ一括報告ス
- 七 我情報蒐集竝ニ通信連絡ニ對スル敵ノ防衛手段ヲ考慮シ之ニ對スル對應策ヲ計畫スルト共ニ其ノ活動狀況ニ注意シ適切ナル對策ヲ講ズルモノトス
- 八 外國特ニ敵國ノ我國ニ對スル情報宣傳組織及活動ノ偵知ニ努ム
- 九 敵ノ暗號解讀祕密通信探知ヲ考慮シ時々暗號書、通信法等ヲ變更スルモノトス
- 十 情報ニ關シ調査スベキ主要事項左ノ如シ（内國ニ於テハ主トシテ△印附與事項ニツキ調査スルモノトス）

情報事項	社會情報	主要調查事項
3	10	
	2	(一) △輿論一般、輿論指導機關、組織及其、活動狀況
	3	(二) △國民思想及其、指導取締狀況
	4	(三) △人種、國民性、團體、政體、歷史、國民、傳統的精神
	5	(四) △國民、精神的統一緊張力之方持久性等、狀況
	6	(五) △政府ニ對スル國民、信賴度、△政黨其、他各黨派、對政府及相互間、態度、政府要路者、性格能力
	7	(六) △非戰論者、△反政府主義者、狀況及之ニ對スル對策
	8	(七) △各種團體結社、主義活動爭議狀況之ニ對スル政府、利用統制又ハ取締方針
	9	(八) △言論機關、出版物、興業物等、活動狀況
	10	(九) △諸學校、教育方針
	11	(十) △宗教團體、主義活動狀況
	12	(十一) △思想上乘スベキ缺陷、△同乗セラルベキ缺陷



産業情報

- (一) △ 軍事ニ對スル國民ノ後援一般狀況
- (二) △ 屬領、植民地、委任統治領等住民ノ本國ニ對スル感情狀況、團體運動及其ノ取極狀況、△ 本國民トノ融和狀況
- (三) △ 物資ノ缺乏狀況、△ 國民ノ不平氣分、之ニ對スル政府ノ對策
- (四) △ 敵ノ對內國情報宣傳狀況其ノ效果
- (五) △ 總動員ニ對スル諸準備
- (六) △ 勞務ノ管制、充足ノ狀況、勞務爭議ノ豫防及解決策、特殊技能者ノ養生、勞務ニ關スル施設機關等ノ狀況
- (七) △ 其ノ他必要ナル事項
- (一) △ 各國ノ農產、水產、林產、鑛產、牧畜、工業成品、其ノ他資源一般ノ狀況
- (二) △ 我國及敵國（想定敵國）ノ戰爭遂行上必要ナル資源ノ需要充足狀況

Doc 7122 T-21

(三) △不足又ハ重要資源ニ對スル左記ノ調査

イ 生産地

ロ 數量、増産對策及増産見込額之ニ伴フ運輸關係

ハ 資本系統又ハ取扱商人

ニ 節約代用品ノ使用、廢品、不用品等ノ利用狀況

(四) 食糧、燃料、電力其ノ他特ニ重要ナル資源ニ對スル政

策

(五) 産業特ニ軍需上必要ナルモノニ對スル管制利用、助成

狀況

(六) △戦争遂行上必要ナル工業狀況

工場ノ所在物、生産能力

ロ 原料及原料供給地トノ關係

ハ 軍需品工場トシテノ轉換能否及其ノ狀況

ニ 資本系統又ハ取扱商人

増設新設又ハ轉用増産狀況

Doc 7122 P-22

貿易情報

- |   |  |  |
|---|--|--|
| <p>(七) 政府ノ管理使用狀況</p> <p>(八) 産業統制合理化ノ狀況</p> <p>(九) △ 産業ニ關スル諸機關團體ノ狀況</p> <p>(十) △ 其ノ他必要ナル事項</p> | <p>(一) △ 各國特ニ我國及敵國（親定敵國）ノ輸出入品、其ノ數量、其ノ集散狀況、價格、其ノ取引先及輸出入系路等ノ狀況竝ニ將來ノ傾向</p> <p>(二) 特殊重要物資ノ輸出入ニ對スル禁止制限又ハ獎勵其ノ他管制ニ關スル狀況</p> <p>(三) 重要物資ニ對スル政府ノ管理及之ニ對スル特殊購買施設ノ狀況</p> | <p>(四) △ 貿易ノ統制狀況</p> <p>(五) 貿易ニ關スル機關組合其ノ他貿易關係ノ諸機關團體ノ狀況</p> |
|---|--|--|

交通情報

- (六) △保險ニ關スル事項  
(七) △其ノ他必要ナル事項  
(一) △運輸機關施設ノ狀況及各種輸送力ノ全般的管制並ニ運輸一般狀況  
(二) △重要物資ノ戰時輸送系統及其ノ危險率ノ狀況  
(三) △各種運輸機關ノ聯絡狀況  
(四) △船舶、鐵道、航空機、通信ニ對スル政府管理ノ狀況  
(五) △輸入資源ニ對スル輸送力ノ狀況  
(六) △外國船舶ノ狀況、購入及備入ニ關スル事項  
(七) △在外船舶ノ召還及特別任務賦課狀況其ノ他自國船舶ニ對スル處置  
(八) △海運ノ管制狀況  
(九) △港灣狀況應急施設港務ノ管制

P. 7122 P 24

財政情報	2	3	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7
(一)	△金融、爲替、物價等ノ狀況												
(二)	△内外公債及之ニ對スル應募狀況												
(三)	△租稅、課稅ノ狀況												
(四)	戰時利得ノ減少ニ對スル對策												
(五)	戰費、之ニ對スル平時準備												
(六)	其ノ他必要ナル事項												
(七)	△從業員ノ充員養成狀況												
(八)	△運輸通信機關施設ノ増設狀況												
(九)	△隱語、祕辭、祕密通信等ノ狀況、之ニ對スル對策												
(十)	△通信機關同施設同系統同管制及通信一般狀況、軍トノ關聯												
(十一)	△航空機關同施設航空路其ノ他航空關係事項												
(十二)	△鐵道自動車ノ狀況、戰時運轉ニ對スル準備												

Doc 7122 P 25

科學情報

- |               |                |                   |            |              |          |                 |      |                          |                  |              |                   |           |               |      |      |      |      |      |      |  |
|---------------|----------------|-------------------|------------|--------------|----------|-----------------|------|--------------------------|------------------|--------------|-------------------|-----------|---------------|------|------|------|------|------|------|--|
| (一)           | (二)            | (三)               | (四)        | (五)          | (六)      | (七)             | (八)  | (九)                      | (十)              | (十一)         | (十二)              | (十三)      | (十四)          | (十五) | (十六) | (十七) | (十八) | (十九) | (二十) |  |
| 科學研究機關、管制指導狀況 | 科學研究機關、所在、研究狀況 | 主要科學研究項目、其ノ研究進捗狀況 | 科學研究ニ對スル助成 | 科學研究員ノ養成充實狀況 | 特許事項其ノ內容 | 主要金融機關ノ組織、機能、狀況 | 貨幣政策 | 對外爲替公債其ノ他主要有價證券ノ暴落、銀行取付、 | 金融恐慌等ニ對スル應急處置ノ狀況 | 産業助成、債券ノ發行狀況 | 金ノ引出流出防止乃至正貨ノ充實狀況 | 私有財産ノ徵發狀況 | 其ノ他金融財政ニ關スル事項 |      |      |      |      |      |      |  |



Doc 7122 1-26

			警備情報							
			1	2	3	4	5	6	7	8
(一)	△	其ノ他必要ナル事項								
(一)	△	總動員ニ關スル警備方針								
(二)	△	開戦時ニ於ケル警備ニ對スル特別處置								
(三)	△	關係各機關トノ連絡通信網整備ノ狀況								
(四)	△	軍機及總動員上ノ機密保護ノ狀況								
(五)	△	治安維持其ノ他國防目的達成上有害又ハ危險ナル行動宣傳等ノ防止狀況								
(六)	△	戰時ニ於ケル犯罪ニ對スル特別處置								
(七)	△	國境及屬領地ニ對スル警備對策及其ノ狀況								
(八)	△	電力施設工場及事業場並ニ鉄道、軌道及通信施設ニ對スル警備狀況								
(九)	△	通信ノ檢閲狀況								
(一〇)	△	主要警備ノ警備狀況								
(一一)	△	防空ニ伴フ警備狀況								

Doc 7122 1'26

警備情報										1	2	3	4	5	6	7	8
<p>(一) 總動員ニ關スル警備方針</p> <p>(二) 開戦時ニ於ケル警備ニ對スル特別處置</p> <p>(三) 關係各機關トノ連絡通信網整備ノ狀況</p> <p>(四) 軍機及總動員上ノ機密保護ノ狀況</p> <p>(五) 治安維持其ノ他國防目的達成上有害又ハ危險ナル行動宣傳等ノ防止狀況</p> <p>(六) 戰時ニ於ケル犯罪ニ對スル特別處置</p> <p>(七) 國境及屬領地ニ對スル警備對策及其ノ狀況</p> <p>(八) 電力施設工場及事業場並ニ鉄道、軌道及通信施設ニ對スル警備狀況</p> <p>(九) 通信ノ檢閲狀況</p> <p>(十) 主要警備ノ警備狀況</p> <p>(十一) 防空ニ伴フ警備狀況</p>										其ノ他必要ナル事項							

Doc 7122 P 27

法制情報	一般情報	第二節 宣傳	
(一) △ 其ノ他警備ニ關スル一般事項	(一) △ 我宣傳ノ效果 (二) △ 我情報宣傳ニ對スル敵ノ防衛情況 (三) △ 他國ノ我國ニ對スル情報宣傳組織並ニ其ノ活動狀況 (四) △ 右ノ外總動員上必要ナル事項	第一項 通則	一 宣傳ハ確乎タル宣傳方針ト組織的計畫ニ基キ各宣傳機關一俸トナリ 宣傳ニ努ムルモノトス

Doc 7122 P 28

各處ハ情報局ノ策定セル宣傳方針又ハ同要領ニ基キ相互ニ緊密ナル聯  
繫ヲ保持シ徹底的ノ宣傳ニ努メ相互ニ齟齬無キヲ要ス

二、宣傳ハ機ニ乘ジ相手ニ先ンジテ宣傳セザレバ效果渺シ

從ツテ中央機關（又ハ統制機關）ノ指令ヲ待ツテ宣傳ニ當ラバ時期ヲ  
失スルノ虞アルトキハ中央ノ宣傳方針ニ則リ宣傳スルモノトス

三、各宣傳機關ハ當面ノ目的ニ應ジ左記諸項ヲ適當ナラシムルト共ニ之  
ヲ關係宣傳機關ニ報告（通報）スルモノトス

- |     |                |
|-----|----------------|
| (一) | 宣傳ノ目的          |
| (二) | 同 範圍           |
| (三) | 同 時期           |
| (四) | 同 材料           |
| (五) | 同 執ルベキ手段       |
| (六) | 右ノ外必要ナル事項      |
| (七) | 宣傳實施上考慮スベキ要項   |
| (八) | 不斷ノ努力ト工夫ヲ重ヌルコト |

(二) 對象國又ハ地方ノ風俗習慣、歴史宗教言語等ニ精通シ出來得レ  
バ其ノ國民中適任者ヲ手先ニ使用スルヲ可トス

(三) 宣傳ハ終始一貫矛盾セザルコト

(四) 相手ノ意表ニ出テ又ハ具體的事項ヲ捉ヘテ宣傳スルコト

(五) 人心ノ平靜ナル時ハ效果尠シ疑惑興奮煩悶等ニヨリ動搖セル心

理ヲ利用スルコト

五 各宣傳機關ハ宣傳ノ效果竝ニ之ニ對スル對策ヲ考究スルト共ニ敵ノ  
宣傳防衛ニ對スル對策ニ對シ計畫スルモノトス

## 第二項 對內宣傳

一 對內宣傳ハ思想教化保健保護救濟慰問消費ノ節約制限禁止壙業貿易  
財政金融其ノ他總動員實施ノ爲必要ナル事項ニツキ實施スルモ國論ノ  
統一國民精神ノ作興ニ重點ヲ置キ之ヲ實施ス  
之ガ爲新聞通信雜誌等ノ言論機關諸團體ノ活用ヲ圖ルト共ニ大都市ニ  
於ケル輿論ノ指導啓發ヲ重視スルモノトス

二

宣傳上左記諸項ヲ利用スルモノトス

- (一) 各種團體學校研究所
- (二) 新聞、通信（「ラジオ」ヲ含ム）
- (三) 雜誌、書籍、小冊子「ボクス」機文、標語
- (四) 映畫
- (五) 演劇、歌謡、音樂（蓄音器ヲ含ム）
- (六) 繪畫、寫眞、彫刻、其ノ他美術品
- (七) 博（展）覽會
- (八) 演

宣傳上利用スベキ事項ニ對スル指導方針

(一)

各種團體、學校、研究所

イ 各種團體學校、研究所等ノ幹部ノ指導啓發ヲ圖ル之ガ爲指導員ノ派遣一部幹ヲ召集教育、座談會等ノ方法ヲ講ズ

亦不穩分子同關係團體ノ動向ニ注意シ適當ナル手段ヲ取ル

ロ 當局ノ宣傳方針ニ從ヒ各種團體學校研究所ガ自主的ニ宣傳ニ從



D. 7122 R 31

(1)

新聞通信（「ラジオ」ヲ含ム）

出征軍人ニ對シ送迎、慰問、家族、遺族ノ扶助等ニ努メシム

メシム團體ノ堅實ナル基ヲ固メ、其ノ活動力ヲ増進スルニ努メシム

切實ニ活動スルニ努メシム、其ノ活動力ヲ増進スルニ努メシム

宗教及思想團體ノ指導啓蒙ニ留意スルト共ニ其ノ宣傳ノ内容ニ

適當ナル手段ヲ取ル、我官民ヲシテ國際關係團體及在邦外人ト緊密ナル聯絡竝ニ適切

ナル指導ヲ與ヘシメ情況ニヨリ之ヲ變換スルニ努メシム、其ノ動向ニ注意シ

諸團體中最利用シ易キモノニ對シ各廳ノ代辯者タラシム

スル如ク指導ス、各種團體其ノ他ノ狀況ヲヨク調査シ其ノ特色ヲ利用ス

事2

イ 同盟通信社ト密接ナル連絡ヲ保持シ特ニ大新聞通信社（放送局

ヲ含ム）ノ指導啓蒙ニ重點ヲ置キ狀況ニヨリ指導員ヲ派遣ス

ロ 成ルベク迅速ニ適當ナル記事通信資料ヲ供給スルト共ニ所要事

項ハ速ニ報告（通報）セシム亦新聞記事通信資料ノ蒐集ニ對シテ

ハ成ルベク便宜ヲ與フ

ハ 各社幹部同タリフ員記者等ト懇談其ノ他ニヨリ心的連繫指導ヲ

圖ル

ニ 斯界ノ權威者有力者等ニ對シ寄稿又ハ放送ヲ依頼スル如ク指導

シ且之ヲ援助ス

ホ 戰況報道ニ關シテハ軍ト連繫シ迅速且適切ナル報道ニ努ム

ヘ 新聞記事通信放送ノ狀況ヲ檢討シ其ノ動向ニ留意シ適當ナル指

導ヲ與フ

ト 外字新聞通信社

1 前諸項中特ニ資料ノ供給寄稿新聞記事通信ノ檢討其ノ動向等

ニ注意シ親日家ヲ極力利用ニ努ムルモノトス亦新聞通信記者ヲ

予 放 送

2 優遇シ適當ナル記事通信資料ノ蒐集報道ニ對シ特ニ便宜ヲ與フ  
記事通信ノ狀況ニヨリ記事通信資料寄稿等ノ停止其ノ他ノ手  
段ヲ講ズルモノトス

前諸項ノ外左記ニ依リ極力之ガ利用ニ努ム

1 放送網ノ整備聴取者ノ増加ニ對シ指導助成ヲ圖ル

2 放送ハ報道、講演、演藝及實況放送ノ各部門ニ亘リ適時必要  
ナル事項ヲ選ビ斬新ニシテ興味アル事項ヲ實施セシム

3 放送ニニミテハ成ルベク其ノ機會ヲ多カラシムルト共ニ新聞  
通信ト連繫シ速ニ適切ナル報道ヲ行ハシム亦情況ニヨリ現地ヨ

リ放送セシム

新聞通信社記者放送局員ノ人選法、教育指導保護等ニ留意シ必

要ニ應ジ適當ナル規程ヲ設立ス

雜誌、書籍、小冊子、ポスター、横文、標語

全國作家協會、實接ハ連絡ヲ保持シ雜誌書籍、小冊子其ノ他

(四)

ノ關係者、著述家、評論家等ノ指導啓發ヲ圖ルト共ニ極力資料ヲ供給ス

四 新界ノ權威者、有力者、知名ノ士等ニ寄稿ヲ依頼スル如ク指導シ且之ヲ援助ス

ハ 適時小冊子ヲ刊行配布シ亦ポスター、標語象徵等ノ募集配布ヲ爲ス亦好機ニ乗ジ宣傳ビラヲ撒布ス

ニ 各種團體ヲシテハ項ヲ實施スル如ク指導スルト共ニ資料ヲ供給ス

ホ 民間ニ於テ發刊スル雜誌、書籍、小冊子、ポスター、撒文、標語等ノ内容ヲ迅速ニ檢討シ之ニ對シ指導ヲ與フ

映 畫

イ 全國映畫協會ト緊密ナル連繫ヲ保持シ映畫關係員ノ指導啓發ヲ圖ルト共ニ極力資料ヲ與ヘ又ハ映畫作製ヲ助成ス

ロ 宣傳映畫ノ梗概ヲ作り之ヲ映畫會社ニ提供ス

ハ 宣傳映畫ヲ作製シ諸團體學校又ハ映畫會社ニ無償貸與シ其ノ上

映法ニ適當ナル指導ヲ與フ

亦宣傳用ノ音樂、劇等ト連合シ大衆ヲ目標トシ無償上映ス

ニ 映畫ノ内容ヲ検討シ逆宣傳トナラザル様留意スルト共ニ宣傳映

畫ハ時機ニ投ジタルモノヲ作製上映スル如ク指導ス

(五) 演劇、音樂（歌謠、蓄音器ヲ含ム）

イ 全國演劇協會、全國音樂協會ト密接ナル連絡ヲ保持シ演劇、音

樂關係員ノ指導啓發ヲ圖ルト共ニ極力宣傳資料ヲ與ヘ或ハ亦之ヲ

助成ス

ロ 宣傳演劇ノ原作ヲ提供ス

ハ 蓄音器ノレコード作製ニ對シ適當ナル指導ヲ爲ス

ニ 流行歌、民謡、童謡等ニ對シ適當ナル指導ヲ爲ス

ホ 宣傳ニ關スル歌謠、音樂ヲ作曲シ或ハ之ヲ募集シテ之ヲ關係各

部ニ提供ス

ヘ 學校ノ唱歌ハ宣傳ニ關スルモノヲ選定セシム

繪畫、寫眞、彫刻、其ノ他美術品

(七)

- イ 全國美術協會ト密接ナル連絡ヲ保持シ繪畫、寫眞、彫刻其ノ他美術品關係者ノ指導啓發ヲ圖ルト共ニ之ニ宣傳資料ヲ與ヘ又成ルベク之ヲ助成ス
- ロ 宣傳用繪畫、寫眞等ヲ作製シ各部ニ配布シ或ハ廣告ス
- ハ 知名ノ美術家ニ依頼シテ宣傳用美術品ヲ作製シ大衆ノ見易キ所ニ公表シ或ハ雜誌類ニ掲載ス
- ニ 美術品ノ内容ヲ検討シ逆宣傳トナラザル様留意ス
- 博（展）覽會
- イ 地方官廳ヲシテ博（展）覽會ヲ開催シシメ亦諸國体ヲシテ之ヲ開催スル如ク指導ス
- ロ パート其ノ他ニ對シテモ展覽會又ハ總動員ニ關スル宣傳用品ノ陳列ヲ勸誘ス
- 博（展）覽會ニ成ルベク資料ヲ供給又ハ貸與スル外極力之ヲ助成ス
- ハ 好機ヲ捉ヘ適當ナル事項ヲ主題トスル博（展）覽會ヲ開催スル如



(5)

ク指導ス

ニ 宣傳用映畫、演劇、音樂、美術品、講演等ヲ適當ニ折込ム等實施方法ニ關シ適當ナル指導援助ヲ與フ

講演

イ 適時適當ナル講演資料ヲ調整シ官廳諸團體、學校、新聞社、通信社、主要ナル會社等ニ配布シ其ノ首腦部員ヲシテ講演ヲ實施セシム

ロ 首腦部ノ官公吏ハ極力講演ニ努ムルト共ニ有識知名ノ士ヲシテ自發的ニ講演ニ從事スル如ク指導ス

ハ 巡回宣傳班ニヨル講演官派遣ノ外各廳ハ必要ニ應ジ各地ニ講演官ヲ派遣スルモノトス

ニ 軍ト連絡シ適切ナル戰況ノ報道及軍事講演ニ努ム

ホ 講演ノ内容竝ニ聽者ノ印象ニ關シ眞摯ノ檢討ヲナシ逆宣傳トナラザル様注意ス

好機ニ乘ジ適當ナル時機ヲ實施スルコトヲ要ナリ尙講究セヨ

催スル外映畫、演劇前ノ五分間演說、街頭、演說等實施方法ニ對シ考慮ヲ要ス

### 第三項 對外宣傳

- 一 對外宣傳ノ實施事項ハ第四章第三節第二項一對內宣傳實施事項ニ準ズルモ敵國思想ノ擾亂、我國ニ對スル中立國輿論ノ好轉及貿易金融等ノ積極的援助並ニ敵國ニ對スル此等ノ不調ニ重點ヲ置キ、宣傳ス
- 二 各廳ハ宣傳上第四章第四節第二項三ノ諸項ヲ利用スルモノトス
- 三 宣傳上利用スベキ事項ニ對スル指導方針
- 第四章第四節第二項四ノ諸項ニ準據スル外左記ニ依ル

#### (一) 對中立國宣傳

- (一) 中立國要路者、有力者ニ對スル宣傳
- 我官民ハ極力中立國ノ要路者ト有力者ノ交際ヲ親密ニシ之ニ對シ積極的ニ宣傳シ情況ニヨリ之ヲ買收ス

- (二) 各種團體、學校、研究所

Doc 7122 P39  
(四)  
イ 方面邦人團、各國邦人團及日○協會ヲシテ積極的ニ宣傳スル如ク指導ス

ロ 中立國ノ諸團體學校研究所ニ對シテハ其ノ幹部ト密接ナル聯絡ヲ保持シ情況ニヨリ之ヲ買收シ之ニ對シ宣傳ス

ハ 中立國ノ諸團體學校研究所ニ對シ映畫、出版物、音樂類、美術品等ヲ無償提供シ又ハ景品附與等ノ方法ヲ講ズ

(三) 新聞通信（放送ヲ含ム）

イ 方面通信社同盟、邦系新聞ヲシテ積極的ニ宣傳スル如ク指導ス

ロ 我所在情報宣傳機關、官民代表者、邦系新聞社ハ其ノ國ノ有力ナル新聞通信社ト緊密ナル連絡ヲ保持シ敵ニ先ンジテ記事通信資料ヲ供給シ情況ニヨリ之ヲ買收シ積極的ニ宣傳セシム

ハ 中立國ノ有力者斯界ノ權威者ヲ買收シテ寄稿又ハ放送セシム

ニ 適當ナル新聞廣告ニヨリ宣傳ス

ホ 軍ト連絡シ戰況ノ迅速報道宣傳ニ努ム

(四) 雜誌、書籍、小冊子、ポスター、標文、標語

- Doc 7122 P40
- (一) イ 好機ヲ捉へ前記ノ出版物ヲ中立國內ニ廣ク且多數配布ス  
ロ 其ノ國ノ有力者、新界ノ權威者知名ノ士又ハ前記出版物關係者ト  
密接ナル連絡ヲ保持シ情況ニヨリ之ヲ買收シ我ニ有利ナル宣傳記事  
ヲ掲載セシム  
ハ 適當ナル廣告ニヨリ宣傳ス
- (二) 映 畫  
イ 中立國ノ民衆ニ適スル宣傳用映畫ヲ作製シ中立國ノ映畫會社ニ對  
シ無償又ハ資金ヲ提供シ之ヲ上映セシム  
ロ 中立國ノ映畫會社ヲ買收又ハ適當ナル交換條件ノ下ニ宣傳用フ  
ィムヲ作製上映セシム  
ハ 中立國ノ映畫會社ニ資金ヲ提供シ宣傳用フィルムノ上映法ヲ適當  
ナラシムルト共ニ觀覽料ヲ低下セシム  
演劇、歌謡、音樂（舊音聲ヲ含ム）  
映畫ニ對スル宣傳要領ニ準ジ之ヲ實施ス  
繪畫、寫眞、彫刻其ノ他美術品

Doc 7122 P 41

イ 中立國民衆ニ達スル前記美術品ヲ極メテ低廉ナル價格又ハ無償ニ  
テ之ヲ提供ス

ロ 知名ノ美術家ヲ買收シテ宣傳用美術品ヲ作製シ新聞雜誌ニ廣告シ  
或ハ之ヲ學校團體ニ寄贈ス

(ハ) 博(展)覽會

各種博(展)覽會ニ對シ極力宣傳資料ヲ提供シ情況ニヨリ之ヲ買收ス

(ニ) 演

イ 中立國ノ有力者、權威者、諸國體學校ノ幹部等ヲ買收シ之ニ宣傳  
資料ヲ提供シ講演セシム

ロ 適當ナル中立國人ヲ買收シ街頭其ノ他ニ於テ大衆ヲ相手ニ演說セ  
シム

(ハ) 敵ノ中立國ニ對スル宣傳ニ對シ特ニ留意スルト共ニ之ニ對シテハ機  
先ヲ制シテ情報宣傳シ中立國ノ宣傳機關ヲ買收スルノ方策ヲ講ズ

(二) 對敵國宣傳

敵國政府ニ對スル反對者不平分子亡命セル敵國民等ヲ買收シ又ハ我間諜

Doc 7122 P42

ヲ使用シ左記諸項ヲ實施スル外概ネ前記對内、對中立國宣傳要領ニ則リ  
對敵宣傳ヲ實施スルモノトス

一 敵國ノ不穩反政府等ノ諸國体ニ對シ資金不穩出版物ノ提供、指導者  
ノ派遣等ニヨリ之ガ發育ヲ助成ス

## 二 新聞通信

- (一) 敵國新聞ニ對スル廣告ニヨリ宣傳シ又買收ニ努ム
  - (二) 實行惡キ小新聞ヲ買收シ宣傳ス
  - (三) 敵ノ放送ノ合間ニ同一電波ニテ宣傳ス
  - (四) 反政府ノ機關紙ヲ作ラシム
  - (五) 軍ト連絡シ不利ナル戰況ノ報道宣傳ニ努ム
- 三
- 雜誌、書籍、小冊子、ポスター、横文
- (一) 敵國ノ實行惡キ雜誌類ヲ買收シ宣傳ス
  - (二) 宣傳用雜誌、書籍、小冊子ヲ作製シ秘密裡ニ敵國內ニ配布ス
  - (三) ポスター、横文等ヲ豫メ準備シ好機ニ乘ジ成ルベク廣ク配布ス
  - (四) 雜誌、書籍等ニ對シ適當ナル廣告ニヨリ宣傳ス



四 中立國作製ノモノニ偽シ宣傳用映畫、演劇、脚本、音樂類、美術品等ヲ作製シ又ハ中立國ノ之等ノ關係員ヲ買收シテ作製セシメ敵國ニ輸出セシム

五 反政府主義者其ノ他不平分子ヲシテ極力不穩演說ヲ實施セシム

## 第五章 平時ヨリ準備スベキ要項及平時ノ轉換要領

### 第一節 平時ヨリ準備スベキ要項

一 各處ハ情報宣傳ノ特性ニ鑑ミ之ニ關スル諸機關並ニ諸準備施設等ニ對シ平時ヨリ充分ナル研究準備ヲ重ネ成ルベク具體的戰時情報宣傳計畫ヲ樹立シ之ヲ基礎トシテ可及的平時情報宣傳機關及施設ノ充實ヲ圖ルヲ要ス

二 内外國ノ情報宣傳ヲ有利ニ導キ通信網ヲ確保スル見地ヨリ同盟通信社ノ發達強大ナル通信社ノ出現ニ對シ指導補助ヲ爲スヲ要ス

三 情報宣傳ニ對スル通信網ノ整備特ニ海外通信網ノ確保ニ對スル對策

四 秘密通信ニ關スル研究準備

Dec 7, 22 1244

- イ 隱語、暗號書及秘密通信法ノ研究準備
- ロ 暗號解讀ニ關スル研究施設準備
- ハ 特種インジ秘密開封、透視等ノ研究準備
- ニ 秘密通信機械ノ研究準備
- 五 情報宣傳機關ノ充實要領之ニ伴フ人員ノ選拔、養成、教育訓練ニ對スル準備
- 六 内外ノ諸團體言論機關出版物、興業物等ヲシテ第三章記載ノ主旨ニ從ヒ自發的ニ綜合統一シ或ハ統制アル協會（團體）ヲ組織スル如ク指導シ既成ノ團體協會等ニ對シテハ益々育成ヲ圖ル
- 七 海外ニ對スル映畫ノ進出勢力扶植ニ對シ指導獎勵助成ヲ圖ル
- 八 外國通信社新聞社雜誌等ト緊密ナル連絡協定ヲナシ情況ニヨリ之ヲ買收ス
- 九 宗教國語ノ海外發展獎勵助成ヲ圖ル
- 十 情報宣傳ニ要スル莫大ノ經費ニ當ツル爲秘密、保護ノ見地ヨリ豫メ各地ニ資金ノ準備ヲナス

十一 開戦前後其ノ他重要時期ニ於ケル宣傳用トシテ内外用ノ映畫フイ  
ルム、書籍、小冊子、ポスター、標文、標語象徵其ノ他宣傳資料ノ準  
備

## 第二節 平戰ノ轉換要領

一 情報宣傳機關ハ其ノ特性ニ鑑ミ其ノ充實效果發揚上相當ノ時日ヲ要  
スルヲ以テ情報宣傳ニ關スル機關ノ設定ハ機ヲ失セズ可及的速ナルヲ  
要シ他ノ總動員諸機關ノ發動ト別個ニ考慮スルモノトス

二 各廳ハ情況ニ應ジ前項ノ發動ヲ待ツコトナク機ヲ失セズ戰時機關ニ  
變更スルモノトス

戰時機關ハ平時機關ヲ基礎トシ之ガ充實補填又ハ移動等ニヨリ速ニ整  
備ス

三 外交緊張期ニ至ルカ開戦ヲ決意スルニ至ラバ敵國（豫想敵國）内ノ  
情報宣傳機關ニ對シ速ニ豫定ノ處置ヲ講ジ爲シ得ル限り敵國（豫想敵  
國）ノ國境近ク中立國ニ局地情報宣傳機關ヲ移動新設スルト共ニ敵國  
内ニ對スル秘密情報宣傳機關ノ充實ヲ圖ルモノトス

亦速ニ各種機關トノ通信網ヲ整備ス

四 情報局ヲ速ニ設定スルト共ニ當初ハ各廳機關（支局）ノ統轄事務宣

傳方針ノ策定等ニ重點ヲ置キ斯次中央集權主義ヲ採リ前記所掌事項ヲ

遂行スルモノトス

而シテ之ガ編成ニ當リテハ各廳ヨリ一乃至二名ノ情報宣傳關係勤務者

ヲ派遣スルモノトス

五 開戦前及開戦時ニ於ケル宣傳ハ我國論ヲ統一緊張セシメ外國ノ輿論  
ヲ有利ニ導ク爲豫メ周密劃切ナル計畫ヲ樹テ關係諸機關ハ緊密ナル聯  
繫ノ下ニ先制且徹底的ノ宣傳ニ努ムルモノトス

（終）